

令和2年度事業報告について

【新事業創出育成事業】

新事業創出と起業化促進に向けて「ものづくりインキュベーションセンター」の適切な管理運営を行うとともに産学官等関係機関との支援体制の充実強化に向けた各種事業を実施している。

1. 「ものづくりインキュベーションセンター」の運営

11室中11室入居（令和3年3月31日現在）

(1) 新規入居企業(2社)

- ① アルファ電子株式会社
「米粉100%のグルテンフリー麺の研究開発」
・入居開始 令和2年6月20日
- ② 株式会社ハンドレッド
「実験動物用福祉配慮型器具の開発・製造」
・入居開始 令和2年12月1日

(2) インキュベーションセンター入居期間延長

①第1回入居者審査委員会

入居期間満了となる入居2企業の延長申込み及び新規申込1件に関する審査を実施。

〔開催日〕 令和2年4月24日（金）【書面開催】

- ・入居期間延長申込2企業の期間延長及び新規申込1件の入居を承認。
(延長申込：株式会社マイステック、株式会社 benefic)
(新規申込：アルファ電子株式会社)

②第2回入居者審査委員会

入居期間満了となる入居1企業の延長申込みに関する審査を実施。

〔開催日〕 令和2年8月28日（金）

- ・入居期間延長申込1企業の期間延長を承認。
(株式会社国際情報ネット)

③第3回入居者審査委員会

入居期間満了となる入居2企業の延長申込み及び新規申込1件に関する審査を実施。

〔開催日〕 令和2年10月30日（金）

- ・入居期間延長申込2企業の期間延長及び新規申込1件の入居を承認。

(延長申込：株式会社プロトンシステム、株式会社Fu-Tech)

(新規申込：株式会社ハンドレッド)

④第4回入居者審査委員会

入居期間満了となる入居4企業の延長申込みに関する審査を実施。

〔開催日〕 令和3年1月29日(金)

・入居期間延長申込4企業の期間延長を承認。

(延長申込：株式会社アスター、株式会社アイアールメディカル工房、株式会社ソーシャルエリアネットワークス、株式会社エムケー技研)

(3) インキュベーションセンター退去

・令和2年11月30日 退去 (起業支援室No.7号 福島コンピューターシステム株式会社)

郡山地域テクノポリス推進機構 ものづくりインキュベーションセンター 入居者一覧

(令和3年3月31日現在)

起業支援室No.	企業名・団体名等	研究開発内容	階	タイプ	面積(m ²)	使用料金(円)	入居日	入居承認期間
1	株式会社アスター 代表取締役 本郷武延	高効率モーターコイルの研究開発	1階	実験室タイプ	42.0	66,360	H29.4.1	R3.4.1 R4.3.31
2	株式会社アイアールメディカル工房 代表取締役 河邊大輔	血管内治療用カテーテル製造事業	1階	実験室タイプ	42.0	66,360	H30.3.1	R3.3.1 R4.2.28
3	株式会社エムケー技研 代表取締役 諸根 理仁	ソフトウェアの受託開発、監視カメラシステム・IoT機器・ロボットの研究開発と販売	2階	事務室タイプ	24.5	38,710	H31.4.1	R3.4.1 R4.3.31
4	株式会社Social Area Networks 代表取締役 森田 高明	「コミュニケーションで繋がるFioT(Feeling Internet of Thing)研究開発、LPWAをベースとした機器の研究開発。カードタイプのIoTデバイスの開発(Jcard)	2階	事務室タイプ	31.1	49,138	H30.3.1	R3.3.1 R4.2.28
5	株式会社マイステック 代表取締役 金井 しのぶ	脊椎手術用開創器システムの開発 (MT-LINEレトラクターシステム 低侵襲開創器システム)	2階	事務室タイプ	30.0	47,400	H28.7.11	R2.7.11 R3.7.10
6	アルファ電子株式会社 代表取締役 榊川 久夫	米粉100%のグルテンフリー麺の研究開発	2階	事務室タイプ	30.0	47,400	H32.6.20	R2.6.20 R3.6.19
7	株式会社ハンドレッド 代表取締役 栢本 直行	実験動物用福祉配慮型器具の開発・製造	2階	事務室タイプ	15.0	23,700	H32.12.1	R2.12.1 R3.11.30
8	株式会社プロトンシステム 代表取締役 緑川 勲	水素生成とアルミニウム一次電池の開発	2階	事務室タイプ	15.0	23,700	H31.1.4	R3.1.4 R4.1.3
9	株式会社国際情報ネット 代表取締役社長 尾形 廣秋	超高齢化社会に向けた介護支援ロボット開発	2階	事務室タイプ	15.0	23,700	H29.10.1	R2.10.1 R3.9.30
10	株式会社Fu-Tech 代表取締役 高山 正文	・機械装置の開発、設計、製造ならびに販売 ・菊芋を使ったサプリメントの開発	2階	事務室タイプ	15.0	23,700	H32.2.1	R3.2.1 R4.1.31
11	株式会社benefic 代表取締役 小林 聖	アプリやWEBのチェックを行う「第三者検証」の研究開発 人事評価システムの研究開発	2階	事務室タイプ	15.0	23,700	R1.6.1	R2.6.1 R3.5.31
試作C	株式会社アスター 代表取締役 本郷武延	高効率モーターコイルの研究開発	1階		12.0	18,960	H29.9.1 (H29.4.1)	R3.4.1 R4.3.31
試作C	株式会社エムケー技研 代表取締役 諸根 理仁	ソフトウェアの受託開発、監視カメラシステム・IoT機器・ロボットの研究開発と販売	1階		12.0	18,960	R2.4.1 (H31.4.1)	R3.4.1 R4.3.31
試作C	株式会社Fu-Tech 代表取締役 高山 正文	・機械装置の開発、設計、製造ならびに販売 ・菊芋を使ったサプリメントの開発	1階		10.0	15,800	R3.1.1 (R2.2.1)	R3.1.1 R3.6.30

(4) インキュベーションセンター入居者成果発表会（開催中止）

令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から「こおりやま産業博2020」が中止となり出展並びに機構のPR等が出来なかった。

2. 債務保証事業

(1) 債務保証の実績

① 令和元年度保証実績

現在 0件

② 令和元年度保証残高

保証残高はなし。

【技術振興事業】

1. 研修指導事業

(1) 産学連携技術者研修事業

① 産学連携製造技術人材育成事業（マイスターズ・カレッジ2020）

ものづくり中小企業を対象に、企業、大学等高等教育機関、産業支援機関等の産学連携により、製造業や建設業などの中核人材育成を通じ、企業の高付加価値化を図る事業として、本年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、近年のリスク脅威に対する「台風19号による水害に対する日本大学の取り組み及び中小製造事業者の事業継続計画を策定できる講座」を実施した。

〔研修期間〕 令和2年10月12日（月）

〔研修場所〕 ビッグパレットふくしま4階 プレゼンテーションルーム

〔講師〕 日本大学工学部 土木工学科 教授 金山 進 氏

建築学科 教授 森山 修治 氏

ミネルヴァベリタス株式会社 代表取締役 松井裕一朗 氏

〔受講者数〕 7団体 21名

〔内 容〕 ・日本大学工学部によるキャンパス周辺の水害のメカニズム及び対処について（事例紹介）

・事業継続計画（BCP）の策定～地震・風水害・新型コロナウイルスへの対応～

② ちびっ子マイスターズ・カレッジ2020（開催中止）

本年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から開催しなかった。

③ 中学生向け医工連携人材育成事業（開催中止）

本年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から開催しなかった。

④ 就職活動を控えた学生の企業視察を仲介（開催中止）

本年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から開催しなかった。

(2) 科学技術交流事業

① ICT 高度利用推進事業

郡山地域ニューメディア・コミュニティ事業推進協議会と連携し、ICT を活用して高い付加価値を創造できる高度な ICT 人材の育成を図るため、多様なニーズに対応した研修会等を開催。

○「働き方改革セミナー」(WEB)

サイボウズ社のテレワーク実践事例を紹介。

〔開催日〕 令和2年7月15日(水)

〔会場〕 テクノ事務室

〔参加者数〕 45名

〔講師〕 サイボウズ(株)仙台営業所長 武田卓也 氏
〃 難波夕季 氏

○RPA(ロボティック・プロセス・オートメーション)セミナー

(7) RPAオンラインセミナー (WEB)

RPA の概要や仕組みについて、企業、自治体等に対し取組事例を交えて紹介。

〔開催日〕 令和2年8月26日(水)

〔会場〕 テクノ事務室

〔参加者数〕 40名

〔講師〕 一般社団法人日本 RPA 協会／RPA テクノロジーズ株式会社 永岡 翼 氏
ソフトバンク株式会社 山本 浩己 氏
郡山市ソーシャルメディア推進課、行政マネジメント課

(4) RPAハンズオンセミナー

RPA を実際に操作することで、RPA の仕組みや機能を体験。

〔開催日〕 令和2年9月16日(水)

〔会場〕 ものづくりインキュベーションセンター会議室

〔参加者数〕 8名

〔講師〕 ソフトバンク株式会社 山本 浩己 氏

②情報化人材育成・研究事業

産業界を中心に大学や研究機関・市町村と連携し、圏域 IT 企業の活性化や起業化、ICT の高度利用促進を図るための講習会等を開催。

○「マイクロソフトセミナー」

～クラウド・IoT・AI マイクロソフトの取組～ (WEB)

〔開催日〕 令和3年2月6日(土)

〔会場〕 テクノ事務室

〔参加者数〕 22名

〔講師〕 マイクロソフト(株)セールス本部シニアテクニカルスペシャリスト 太田 寛 氏

○ハッカソン 「Connect 2020 in Koriyama, with UDC」 (WEB)

〔開催日〕 令和3年2月20日(土)

〔会場〕 テクノ事務室

〔参加者数〕 6チーム(29名)

〔内容〕 地域課題解決に役立つアプリの出来映えを競い、WEB形式によるハッカソン(アプリケーション開発イベント)を開催。

③産学官交流会等開催事業

関係機関による交流会・講演会への支援。

○第20回 産・学・官連携フォーラム(日本大学工学部との共同主催)

日本大学工学部との共催により、産・学・官組織の協力体制を強化させるため、各関係機関との連携促進に向けて、フォーラムを開催。なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、Web聴講及び直接参加も可能としたハイブリッド方式で開催。

〔開催日〕 令和2年11月9日(月)

〔会場〕 日本大学工学部50周年記念館(ハットNE)大講堂及びライブ配信

〔テーマ〕 「産学官イノベーションアクティビティ」

〔参加者数〕 約80名(直接参加約40名、配信参加約40名)

〔内容〕

「産」を代表して講演

エムケー技研の産学官連携の取り組みについて

講師 株式会社エムケー技研 代表取締役社長 諸根理仁氏

「学」を代表して講演

アフターコロナを見据えたロボット技術

講師 日本大学工学部機械工学科 教授 武藤伸洋氏

「官」を代表して講演

福島県ロボット関連産業の振興について

講師 福島県商工労働部 ロボット産業推進室 室長 鈴木章文氏

(3) 技術情報提供事業

○NUBIC(日本大学産学官連携知財センター)との連携による技術情報提供事業

NUBICとの連携によるセミナーや定例相談会の開催等を通じて、大学の有する知的財産の企業への技術移転をはじめ、共同研究の促進など、産学連携活動の円滑化を支援。

〔内容〕 産学連携・技術・知財に関する相談、企業出前セミナーの開催

〔相談〕 相談件数 : 4件 (令和3年3月31日現在)

〔企業出前セミナーの開催〕 1件 (")

2. 研究開発活動支援事業

(1) 研究開発コーディネート事業

① 技術コーディネーターの設置

産学官連携や企業間連携の推進を図るための技術コーディネーターを設置。

技術コーディネーターによる企業訪問・相談案件数 256件（令和3年3月31日現在）

但し、上記件数には、コロナの影響によりオンラインや電話・メール等で実施した相談・指導件数も含まれる。

② 技術アドバイザーの委嘱

各種助成制度案件に係る事前審査及び成果確認業務等を行うため、日本大学工学部の各学科

（土木、建築、機械、電気電子、生命応用、情報）から教員各1名を、当機構の技術アドバイザーとして委嘱している。

(2) 須賀川市ものづくり企業ガイド情報収集業務（須賀川市業務委託）

須賀川市ものづくり企業ガイド作成業務を新たに受託し、須賀川市内約30社の企業情報について、企業訪問による情報収集を行うと共に、既調査企業の内、情報更新や設備投資等、調査内容に変更のあった企業を訪問した。

3. 研究開発活動助成事業

(1) F/S（フィージビリティ・スタディ）支援事業

研究開発及び新事業創出に係る実現可能性調査に要する経費の一部を助成。

助成決定件数 0件

(2) 研究開発助成事業

新技術又は新製品の開発、生産工程の合理化又は製品の高付加価値化、これらに類する技術の高度化に関する研究開発に要する経費の一部を助成。

助成決定件数 1件

対象：(株)Social Area Networks

内容：IoT技術を使ったデマンドコントロールシステムの開発

(3) 技術等審査委員会の開催

研究開発助成金及び地域技術起業化助成金申請に対し外部審査委員による審査会を開催。

開催日 令和2年7月2日（木） ※地域技術起業化助成に関する審査

令和2年12月23日（水） ※研究開発助成に関する審査

(4) 技術高度化研修支援事業

技術力向上による取引拡大や組織・経営の確立を図る目的で受講する国・県・市町村、専門教育研修機関及び関連企業等が行う研修で4日以上開催する事業

助成決定件数 0件

【地域技術起業化推進事業】

1. ものづくり起業家育成・支援事業

郡山テクノポリス地域戦略的アライアンス形成会議を中核として、事業連携を推進。

(1) 企業連携（アライアンス）の促進

① 会議・交流会等の開催

(7) 役員会

- | | |
|----------|---|
| 第1回〔開催日〕 | 令和2年5月22日（金） |
| 〔会場〕 | Web会議 |
| 〔参加者〕 | 16名 |
| 〔内容〕 | <ul style="list-style-type: none">・令和元年度事業報告及び収支決算報告について・令和2年度事業計画（案）及び予算（案）について・令和2年度役員（案）について・新規会員企業（1社）について |
| 第2回〔開催日〕 | 令和2年8月6日（木） |
| 〔会場〕 | ビッグパレットふくしま3階研修室 |
| 〔参加者〕 | 14名 |
| 〔内容〕 | <ul style="list-style-type: none">・事業実施状況について・新エネルギーコンテストの実施について・新規会員企業（新規1社）について・退会企業（1社）について |
| 第3回〔開催日〕 | 令和2年11月26日（木） |
| 〔会場〕 | ものづくりインキュベーションセンター会議室 |
| 〔参加者〕 | 10名 |
| 〔内容〕 | <ul style="list-style-type: none">・事業計画について・アライアンス特別講演会について・新規会員企業（新規1社）について・退会企業（2社）について・その他 |
| 第4回〔開催日〕 | 令和3年3月17日（水） |
| 〔会場〕 | ものづくりインキュベーションセンター会議室 |
| 〔参加者〕 | 16名 |
| 〔内容〕 | <ul style="list-style-type: none">・事業実施状況と次年度事業計画素案について・退会企業（1社）について・次回の役員会及び令和3年度総会について |

(イ) 総会

- 〔開催日〕 令和2年6月4日（木）
〔会場〕 書面決議
〔参加者〕 36名（決議書提出）
〔内容〕 ・令和元年度事業報告及び収支決算について
・令和2年度事業計画（案）及び予算（案）について
・令和2年度役員について

(ウ) 特別講演会

毎年1回会員以外の企業も参加できる講演会を開催。

- 〔開催日〕 令和3年3月17日（水）
〔会場〕 Web講演（zoom）
※役員のみ、ものづくりインキュベーションセンター会議室
〔テーマ〕 材料化学を基盤とする産学連携研究
〔講師〕 日本大学工学部長 根本 修克 氏
〔内容〕 1. ポリシロキサン基礎化学
2. UV ナノインプリント用ケイ素含有アクリレートモノマーの合成と光硬化膜のO₂RIE耐性評価
3. フルオロアルキル鎖を有するシロキサン系高分子の耐プラズマ特性
4. 高分子固体電解質型燃料電池用電極触媒の創製
〔参加者〕 43名

(エ) 日本大学工学部と会員企業連携によるフォーラムの開催

○第7回サステナブル地域づくりフォーラム

担当コーディネーター：日本大学工学部土木工学科 教授 中野 和典 氏

- 〔開催日〕 令和2年10月24日（土）
〔場所〕 郡山ビューホテル、理療法人仁寿会 菊池医院
〔参加者数〕 62名
〔内容〕 子育て世代を中心として考えるサステナブル

○話題提供及び講演

- ①「ロハスを学ぶ自然系教材としてのアクアポニックスの活用」
講師：日本大学工学部土木工学科 教授 中野和典 氏
②「健康で行こうよ！ 一医・食×空間×まちづくり」
講師：日本大学工学部建築学科 教授 浦部智義 氏
③「LOHASの舗装 ～人と環境に優しいみちづくり～」
講師：日本大学工学部土木工学科 助教 前島拓 氏

④「持続可能な子どもの成育環境の樹立を目指して

～小児科診療所の取り組み～

講師：医療法人仁寿会 菊池医院 院長 菊池信太郎 氏

○ 医療法人仁寿会菊池医院「新診療所」の視察

○第7回健康医療福祉産業創生フォーラム

担当コーディネーター：日本大学工学部機械工学科 教授 片岡 則之 氏

〔開催日〕 令和2年11月4日（水）

〔会場〕 Web セミナー

〔参加者数〕 10名

〔内容〕 「医工連携 ものづくり企業による医療機器分野への参入について」

第1部 ものづくり企業による医療機器参入に関する事例紹介

講演 「ふくしま RENG プロジェクト ものづくり企業による医療機器国産化への取り組み」

株式会社マイステック 代表取締役 金井 しのぶ 氏

第2部 臨床工学技士による医療現場のニーズ紹介

講演 「臨床工学技士からみた医工連携の現状とは」

総合南東北病院 臨床工学科技士長 安藤 啓子 氏

○ロボットテクノロジーフォーラム 2020

担当コーディネーター：日本大学工学部機械工学科 教授 武藤 伸洋 氏

〔開催日〕 令和2年12月7日（月）

〔会場〕 Web 講演（Zoom）

〔参加者数〕 48名

講演1 「少子高齢化・アフターコロナ時代のロボット技術」

日本大学工学部機械工学科 教授 武藤伸洋 氏

講演2 「ロボット活用によるモノづくり革新」

株式会社エフ・エー・アネックス

代表取締役社長 松枝芳典 氏

(オ) プレゼン会 開催中止

アライアンス形成会議総会及びこおりやま産業博開催時に行っていた企業製品・研究成果等発表会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、前記総会が書面決議、こおりやま産業博が開催中止となったことから、中止となった。

(カ) 研究開発プロジェクト

○エゴマ自動選別機の製品化

ニーズ調査から企業への提案、製品開発・販売までの支援

- ・ 開発企業 日ノ出工機(株)
- ・ 開発支援 福島県農業総合センター、福島県発明協会、郡山市産業創出課

(2) 研究会活動支援事業（須賀川方部アドホック研究会）

活動内容（総会・例会 等）

4月 定期総会（書面決議）

7月 講演会 テーマ：小型電気自動車に関する取り組み

講 師：OFFICE ZERO'S 代表 菅野 司 氏

8月 講演会 テーマ：新事業に対する取り組み

講 師：アルファ電子(株) 専務取締役 樽川千香子 氏

10月 講演会 テーマ：世界初 驚異の2000時間超 アルミ発電池誕生

講 師：(株)プロトンシステム 代表取締役 緑川勲 氏

11月 講演会 テーマ：バイオマス燃料を用いた固体酸化物形燃料電池発電について

講 師：日本大学工学部電気電子工学科 教授 渡部仁貴 氏

12月 意見交換会及び会長報告

2月 須賀川市企業間ネットワークセミナー 参加 (We b講演)

3月 令和2年度事業計画意見交換会

(3) 各種展示会等への出展

今年度は、ビックパレットふくしまを会場に行われた REIF ふくしまのみに出展し、当機構のPR等を行った。

〔出展イベント〕

- ・ REIF ふくしま 令和2年10月28日、29日

〔出展内容〕 ものづくりインキュベーションセンターに入居する企業案内（ポスター、パンフレット、試作品（アルミ1次電池・水素発生装置）、研究成果等）

- ・ こおりやま産業博は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から開催中止。
- ・ デイカクリエーションふくしま 令和2年10月16日、17日 WEBによる開催となった。

2. 地域技術起業化支援・助成事業

(1) 新技術・新製品市場開拓支援事業

新技術、新製品の市場開拓や販路拡大につなげることを目的とする産業見本市等への出展や市場等の調査、テストマーケティング、アドバイザーの活用など戦略的マーケティングに要する経費の一部を助成。

○産業見本市等出展支援事業

支援決定件数 0 件

(2) 地域技術起業化助成事業

研究段階を終え、起業化の可能性が高まった地域技術を応用可能な段階へと成熟させ、製品化・商品化するため、商品・デザイン開発・情報収集、市場開拓などの事業に要する経費の一部を助成。

助成決定件数 1 件

対象：㈱マイステック

内容：日本製手術器械のブランド化

3. コーディネート事業

(1) 産学金官連携コーディネート業務（郡山市業務委託）

郡山市から令和2年度産学金官連携コーディネート業務を受託した。

〔業務概要〕 産学金官連携による新事業・新産業創出を推進する。また、企業訪問による新たな連携可能な企業の発掘や情報収集も継続的に実施する。

〔受託期間〕 令和2年5月1日から令和3年3月26日まで

〔業務実績〕

（ア）市内企業に関する情報収集（延べ100社以上に企業訪問）

① 市内企業への訪問 139件（令和3年3月26日現在）

② 郡山市産業振興事業への参画推進

・ Koriyama Tech Meet-up、Koriyama Tech Boot Camp への参加要請

（イ）各種支援機関等が一体となった市内企業への訪問による企業支援

自治体及び産業支援機関等が連携した企業訪問を延べ64回実施。

（ウ）学術・研究機関と市内企業とのマッチング

① 「郡山市地域研究機関ネットワーク形成会議」を構成する各機関等への訪問等

② 各機関等と市内企業とのマッチングによる課題解決及び製品開発に向けた支援

・「ボーンチップー製作・販売」

総合南東北病院、アサカ精機（株）、（株）サージカルスパイン、ふくしま医療機器開発支援センター

・「エゴマ選別機の実用化」

福島県農業総合センター、福島県発明協会、日ノ出工機（株）

（エ）その他

市内企業の情報や企業の製品等を掲載した小冊子の作成

4. 郡山オープンイノベーション会議（KOI 会議）

郡山市、会津大学、当機構の三者による包括連携協定の締結を受け、企業や地域が持つ課題の解決に向け意見交換を実施。

〔日 時〕 令和2年9月8日（火） 13時30分～17時00分

〔会 場〕 会 場 ものづくりインキュベーションセンター会議室

〔参 加 者〕 参加者 11名

〔内 容〕 会津大学産学イノベーションセンター 準教授 由本 聖 氏による
企業面談。

〔日 時〕 令和2年12月18日（金） 13時15分～16時30分

〔会 場〕 会 場 会津大学

〔参 加 者〕 参加者 5名

〔内 容〕 会津大学企画連携課との意見交換。

5. ICTを活用した商談会（Linkers ／ J-GoodTech）

平成28年12月に締結した当機構とリンカーズ株式会社の覚書に基づき、リンカーズを通じた大手発注企業からの具体的な技術探索依頼に対して、当機構コーディネーターによる目利きにより、圏域企業を受注候補として推薦し、新規取引先の成立を支援している。

また、独立行政法人 中小企業基盤整備機構が運営を行う、J-GoodTech（ジェグテック）に令和2年3月から支援機関会員登録を行い、圏域内企業への受注候補の推薦を行った。

Linkers 発注案件に係る紹介企業数 6件（令和2年4月～令和3年3月末）

J-GoodTech 発注案件に係る紹介件数 9件（令和2年4月～令和3年3月末）

【広報活動事業】

1. 広報誌「サザンクロス」等による広報

昨年度の活動やピックアップ情報等を盛り込んだ広報誌を作成し、圏域内企業、関係行政機関、商工団体、研究会会員などに配布し、事業周知を図った。

2. テクノポリスだより

毎月1日に発行。サザンクロスでは紹介できない講演会の案内や当機構に関する旬な情報を紹介。圏域内企業、関係行政機関、商工団体、研究会会員などに配布し、事業周知を図った。

3. ホームページ、SNS(ソーシャルネットワークシステム)による広報

インターネット・ホームページ「テクノ・ニューコメ インフォメーション」や、SNS（Facebook ページ）により、テクノポリスの事業概要をはじめ、各種セミナー、研究会の開催案内・参加募集・開催報告、助成制度案件の募集など、企業に役立つ情報を提供。

4. メールマガジンの発行

会員企業等に各種セミナーや研究会の開催案内・参加募集・開催報告、その他事業等の実施報告、助成制度等の情報を提供するため、メールマガジンを月2回程度発行。

【理事会等の開催】

1. 監査会

令和2年5月22日(水)

令和元年度事業報告書、貸借対照表、正味財産増減計算書及び附属明細書、財産目録

2. 理事会

第1回 令和2年6月12日(金)

決議事項 ・令和2年度定時評議員会の招集について
・令和元年度事業報告について
・令和元年度計算書類等について

第2回 令和2年6月30日(火)〈書面〉

決議事項 ・理事長及び常務理事の選定について

第3回 令和2年7月14日(火)〈書面〉

決議事項 ・評議員会の招集について

第4回 令和3年2月16日(火)〈書面〉

決議事項 ・基本財産の取崩しについて
・評議員会の招集について

第5回 令和3年3月24日(水)

決議事項 ・令和2年度補正予算について
・令和3年度事業計画について
・令和3年度当初予算について
・評議員会の招集について
報告事項 ・令和2年度業務執行状況について

3. 評議員会

第1回 令和2年5月8日(金)〈書面〉

決議事項 ・評議員及び理事の選任について

第2回 令和2年6月30日(火)〈定時〉

報告事項 ・令和元年度事業報告について
・令和2年度事業計画について
・令和2年度収支予算について
決議事項 ・令和元年度計算書類等について
・理事及び監事の選任について

第3回 令和2年7月28日(火)〈書面〉

決議事項 ・評議員及び監事の選任について

第4回 令和3年3月2日〈書面〉

決議事項 ・基本財産の取崩しについて

【役員等の異動】

1.評議員

- ・令和2年3月12日 林 明博氏 死亡により、令和2年5月8日 神田雅彦氏 選任
- 令和2年3月31日 石川博康氏 辞任により、〃 岩城一郎氏 選任
- 〃 山寺賢一氏 辞任により、〃 藤城良教氏 選任
- 〃 村田和哉氏 辞任により、〃 石澤哲夫氏 選任
- ・令和2年6月30日 奥崎修司氏 辞任により、令和2年7月28日 菅野 淳氏 選任

2.理 事

- ・令和2年3月31日 出村克宣氏 辞任により、令和2年5月8日 根本修克氏 選任
- 〃 二見亮弘氏 辞任により、〃 佐藤理夫氏 選任
- 〃 須田潤一氏 辞任により、〃 溝井浩一氏 選任
- ・令和2年6月30日 任期満了による理事選任
福井邦顕氏から森尾和衛氏への交替以外、全員重任

3.監 事

- ・令和2年6月30日 任期満了による監事選任 全員重任
- ・ 〃 村上 浩氏 辞任により、令和2年7月28日 芳賀 良氏 選任